

令和3年度

盛岡地域県立病院運営協議会

日 時 令和4年1月18日（火）

15：00～

場 所 県立中央病院4階大ホール

～ 次 第 ～

- 1 開 会
- 2 委員紹介
- 3 職員紹介
- 4 会長・副会長互選
- 5 会長あいさつ
- 6 開催病院長（県立中央病院長）あいさつ
- 7 医療局長あいさつ
- 8 議 事
 - (1) 県立病院の現状と課題について
 - (2) 岩手県立中央病院の現状と課題について
 - (3) 岩手県立中央病院及び附属地域診療センターの経営状況について
 - (4) その他
- 9 質 疑
- 10 閉 会

盛岡地域県立病院運営協議会委員

	区 分	職 名	氏 名	備 考
1	市町村	盛岡市長	谷藤 裕明	
2	市町村	岩手町長 (代理：岩手町副町長)	佐々木 光司 (代理：吉田 和彦)	代理出席
3	市町村	紫波町 紫波町長 (代理：生活部長)	熊谷 泉 (代理：中田 秀男)	代理出席
4	学識経験者	岩手県議会議員（盛岡選挙区）	千葉 絢子	
5	学識経験者	岩手県議会議員（盛岡選挙区）	米内 紘正	欠席予定
6	学識経験者	岩手県議会議員（盛岡選挙区）	小西 和子	
7	学識経験者	岩手県議会議員（八幡平選挙区）	千葉 伝	欠席予定
8	学識経験者	岩手県議会議員（紫波選挙区）	臼澤 勉	
9	医療関係団体	一般社団法人 盛岡市医師会 会長	吉田 耕太郎	
10	医療関係団体	一般社団法人 岩手西北医師会 会長	高橋 邦尚	欠席予定
11	医療関係団体	一般社団法人 紫波郡医師会 会長	木村 宗孝	
12	医療関係団体	一般社団法人 岩手県歯科医師会 専務理事	大黒 英貴	
13	医療関係団体	盛岡薬剤師会 会長	西野 豊	
14	医療関係団体	公益社団法人 岩手県看護協会 会長	及川 吏智子	
15	関係行政機関	岩手県県央保健所 所長	田名場 善明	
16	関係行政機関	盛岡市保健所 所長	矢野 亮佑	
17	関係行政機関	盛岡地区広域消防組合消防本部 警防課長	中村 義昭	
18	関係行政機関	岩手町保健推進員協議会 会長	竹田 裕子	
19	社会保険団体	盛岡市国民健康保険運営協議会 会長	村田 芳三	欠席予定
20	社会保険団体	紫波町国民健康保険事業運営協議会 会長	松坂 みき子	
21	社会福祉関係団体	社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会 会長	川村 裕	
22	婦人団体	もりおか女性の会 会長	柴崎 一恵	
23	婦人団体	岩手町婦人団体連絡協議会 会長	大坊 邦子	
24	婦人団体	紫波町連合婦人会 会長	佐々木 玲子	
25	その他	アイリスの会 役員	末永 和恵	

目 次

1	盛岡保健医療圏内県立病院群の一体的運営の状況	1
(1)	県立病院群の機能分担・連携	1
(2)	県立病院群の一体的・効率的運営に向けた取り組み状況	1
(3)	中央病院からの診療応援状況	1
2	盛岡保健医療圏内県立病院群の医療資源等の状況	2
(1)	診療科及び医師数の状況	2
(2)	基本的機能等	3
(3)	部門別常勤職員数	3
3	盛岡保健医療圏内県立病院群の患者数	4
(1)	診療科別1日平均患者数	4
	入院	4
	外来	5
(2)	1日平均入院患者数の推移	6
	うち新入院患者数	6
(3)	病床利用率と平均在院日数の推移	7
(4)	1日平均外来患者数の推移	8
	うち新外来患者数	8
(5)	紹介率・逆紹介率の推移	9
4	盛岡保健医療圏内県立病院群の経営収支の推移	10
5	盛岡保健医療圏内市町村別県立病院利用状況	12
6	盛岡保健医療圏内救急患者数状況	13
(1)	救急患者数状況	13
(2)	救急車搬送状況	13
7	3施設の事業運営方針等	15
(1)	中央病院	15
(2)	沼宮内地域診療センター	19
(3)	紫波地域診療センター	20
8	令和2年度岩手県立病院等事業会計決算概要	21

1 盛岡保健医療圏内県立病院群の一体的運営の状況

(1) 県立病院群の機能分担・連携

◇ 中央病院

急性期高機能センター病院として、盛岡医療圏はもとより岩手県全域を対象とした、先進・高度・特殊医療機能を提供しているほか、基幹型臨床研修指定病院として、教育・研修機能・医療情報機能を併せ持ち、加えて、地域の病院や診療所に対して診療応援を行うなど県立病院のセンター病院としての機能を担う。

◇ 中央病院附属紫波地域診療センター

センター病院(中央病院)等の支援を得ながら、紫波地域のプライマリーケア(初期医療)や慢性期医療を担う。

◇ 中央病院附属沼宮内地域診療センター

センター病院(中央病院)等の支援を得ながら、沼宮内地域のプライマリーケア(初期医療)や慢性期医療を担う。

(2) 県立病院群の一体的・効率的運営に向けた取り組み状況

圏域の業務(材料等の共同調達、検体検査業務、滅菌業務、外部業務、経理、委託等)をセンター病院(中央病院)に集約し、効率的な運営を図っている。

また、医師や他の職種の診療センター等への診療応援・業務応援を安定的に行っている。

※ 以下の表及びグラフについては、「中央病院附属紫波地域診療センター」を「紫波センター」と表示する。

※ 以下の表及びグラフについては、「中央病院附属沼宮内地域診療センター」を「沼宮内センター」と表示する。

(3) 中央病院からの診療応援状況

(単位:件) 【参考】 (単位:件)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
県立病院	2,333	2,403	2,778	2,679	3,265
うち紫波センター	24	23	24	25	24
うち沼宮内センター	294	303	197	197	225
うち長期応援	730	881	1,580	1,434	2,036
市町村立病院等	763	764	934	731	625
合計	3,096	3,167	3,712	3,410	3,890

区分	R3.11月累計
県立病院	1,927
うち紫波センター	16
うち沼宮内センター	162
うち長期応援	975
市町村立病院等	432
合計	2,359

2 盛岡保健医療圏内県立病院群の医療資源等の状況

(1) 診療科及び医師数の状況（令和3年11月1日現在）（単位：人）

区分	中央病院	紫波センター	沼宮内センター	計
内科		2	1	3
血液内科	5			5
総合診療科	5			5
糖尿病・内分泌内科	4			4
腎臓・リウマチ科	10			10
精神科	1			1
脳神経内科	10			10
呼吸器内科	4			4
消化器内科	10			10
循環器内科	12			12
小児科	8			8
外科	1	1	1	3
乳腺・内分泌外科	4			4
消化器外科	12			12
整形外科	6			6
形成外科	3			3
脳神経外科	5			5
呼吸器外科	4			4
心臓血管外科	5			5
小児外科	2			2
皮膚科	3			3
泌尿器科	4			4
産婦人科	8			8
眼科	2			2
耳鼻咽喉科	2			2
リハビリ科	1			1
放射線科	7			7
歯科口腔外科	3			3
ペインクリニック科	1			1
がん化学療法科	1			1
麻酔科	11			11
ICU科	1			1
臨床検査科	1			1
病理診断科	7			7
				0
小計	163	3	2	168
2年次研修医	10			10
1年次研修医	19			19
小計	29	0	0	29
合計	192	3	2	197

※現員報告から（兼務発令・
他病院への研修等は除く）

(2) 基本的機能等(令和3年11月1日現在)

区分	施設 類型	病床数(床)			救急医療			特殊診療機能・器械						
		一般	結核	計	救急 告示	二次 輪番	小児 輪番	がん放 射線	理学	作業	人工 透析	MRI	CT	PET CT
中央病院	センター	685		685	○	○	○	○	○	○	○	○	高精度	○
紫波センター	診療所	0		0									○	
沼宮内センター	診療所	0		0									○	
盛岡医療圏		685	0	685										

主な医療施設基準、認定、専門外来等

中央病院	地域がん診療拠点病院、地域医療支援病院、地域災害拠点病院、臨床研修指定病院及び臨床研修評価機能認定病院、日本医療機能評価機構認定病院、がん看護専門外来・スキンケア専門外来・糖尿病療養支援外来、患者用図書室開設等
紫波センター	隣接する介護老人福祉施設との連携 明細書発行体制加算、検体検査管理加算1
沼宮内センター	近隣の介護老人福祉施設との連携 明細書発行体制加算、検体検査管理加算1、遠隔画像診断

(3) 部門別常勤職員数(令和3年11月1日)

正規職員

(単位:人)

区分	中央病院	紫波センター	沼宮内センター	合計
医 師	162	3	2	167
薬剤部門	35			35
放射線部門	36		1	37
検査部門	35			35
看護部門	585		2	587
歯科衛生士	3			3
臨床工学技士	17			17
視能訓練士	4			4
理学療法士	23			23
作業療法士	9			9
言語療法士	5			5
事務部門	38	1	1	40
医療情報管理士	1			1
医療社会事業士	5			5
栄養管理部門	25			25
公認心理士	2			2
運転技士				0
合 計	985	4	6	995

会計年度任用職員

(単位:人)

中央病院	紫波センター	沼宮内センター	合計
30			30
16		1	17
5	1		6
11	1	2	14
182	3	3	188
1			1
			0
			0
			0
			0
			0
83	2	2	87
3			3
			0
19			19
2			2
1			1
353	7	8	368

3 盛岡保健医療圏内県立病院群の患者数

(1) 診療科別1日平均患者数(令和2年度)

(単位:人)

区分	入院(R02年度)			
	中央 病院	紫波セ ンター	沼宮内 センター	計
内 科				0
血 液 内 科	37			37
総 合 診 療 科	7			7
糖尿病・内分泌内科	8			8
腎臓・リウマチ科	34			34
精 神 科				0
脳 神 経 内 科	38			38
呼 吸 器 内 科	25			25
消 化 器 内 科	63			63
循 環 器 内 科	53			53
小 児 科	13			13
外 科				0
乳腺・内分泌外科	9			9
消 化 器 外 科	46			46
整 形 外 科	37			37
形 成 外 科	3			3
脳 神 経 外 科	29			29
呼 吸 器 外 科	11			11
心臓血管外科	21			21
小 児 外 科	2			2
皮 膚 科	4			4
泌 尿 器 科	17			17
産 婦 人 科	44			44
眼 科	3			3
耳 鼻 咽 喉 科	6			6
放 射 線 科				0
歯科口腔外科	2			2
ペインクリニック科				0
がん化学療法科	4			4
附 属 診 療 所				0
計	516	0	0	516

(単位:人)

【参考】入院(R3.11月累計)			
中央 病院	紫波セ ンター	沼宮内 センター	計
			0
38			38
11			11
12			12
34			34
			0
38			38
30			30
66			66
57			57
14			14
			0
8			8
47			47
38			38
4			4
29			29
14			14
16			16
2			2
5			5
16			16
40			40
2			2
6			6
			0
2			2
			0
3			3
			0
532	0	0	532

(単位:人)

区分	外来(R02年度)			
	中央 病院	紫波セ ンター	沼宮内 センター	計
内 科		27	36	63
血 液 内 科	52			52
総 合 診 療 科	13			13
糖尿病・内分泌内科	29			29
腎臓・リウマチ科	64			64
精 神 科	6			6
脳 神 経 内 科	21			21
呼 吸 器 内 科	39			39
消 化 器 内 科	91			91
循 環 器 内 科	68			68
小 児 科	34			34
外 科		6	6	12
乳腺・内分泌外科	47			47
消 化 器 外 科	46			46
整 形 外 科	35		1	36
形 成 外 科	15			15
脳 神 経 外 科	20			20
呼 吸 器 外 科	17			17
心臓血管外科	16			16
小 児 外 科	3			3
皮 膚 科	47			47
泌 尿 器 科	43			43
産 婦 人 科	74			74
眼 科	23			23
耳 鼻 咽 喉 科	24			24
放 射 線 科	136			136
歯科口腔外科	25			25
ペインクリニック科	10			10
がん化学療法科	19			19
附 属 診 療 所				0
計	1,017	33	43	1,093

(単位:人)

【参考】 外来(R3.11月累計)			
中央 病院	紫波セ ンター	沼宮内 セン ター	計
	26	37	63
52			52
16			16
34			34
69			69
5			5
24			24
39			39
100			100
71			71
39			39
	5	6	11
46			46
47			47
34		1	35
16			16
21			21
18			18
17			17
3			3
48			48
43			43
73			73
22			22
24			24
143			143
26			26
11			11
21			21
			0
1,062	31	44	1,137

(2) 1日平均入院患者数の推移

(単位:人)

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	580	573	573	575	516
紫波センター	-	-	-	-	-
沼宮内センター	-	-	-	-	-
盛岡医療圏	580	573	573	575	516
県立病院全体	3,463	3,361	3,314	3,265	2,985

区分	R3.11月累計
中央病院	532
紫波センター	-
沼宮内センター	-
盛岡医療圏	532
県立病院全体	2,954

うち新入院患者数

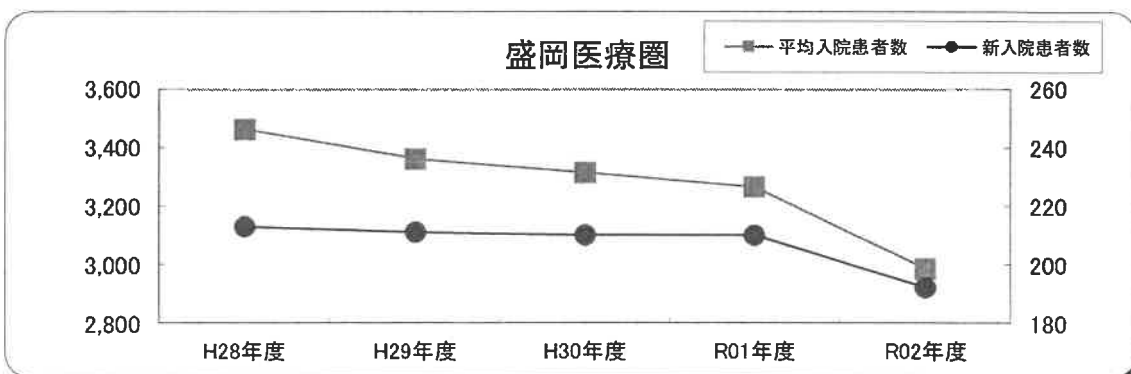
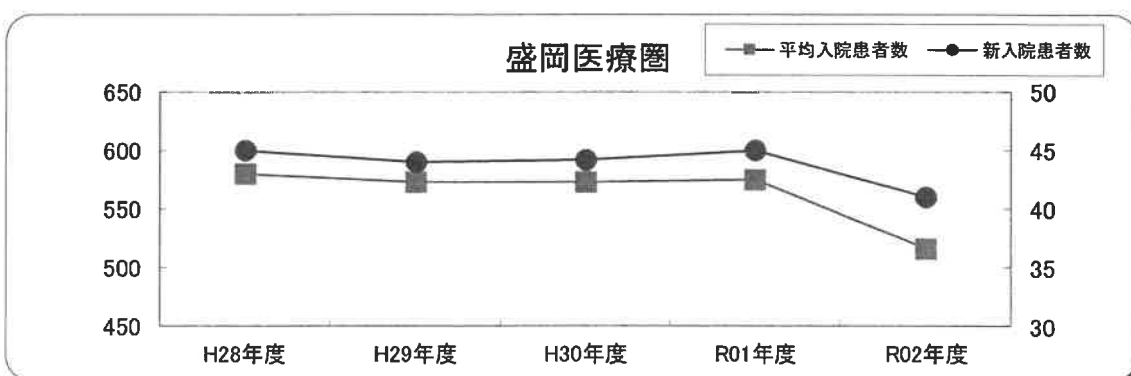
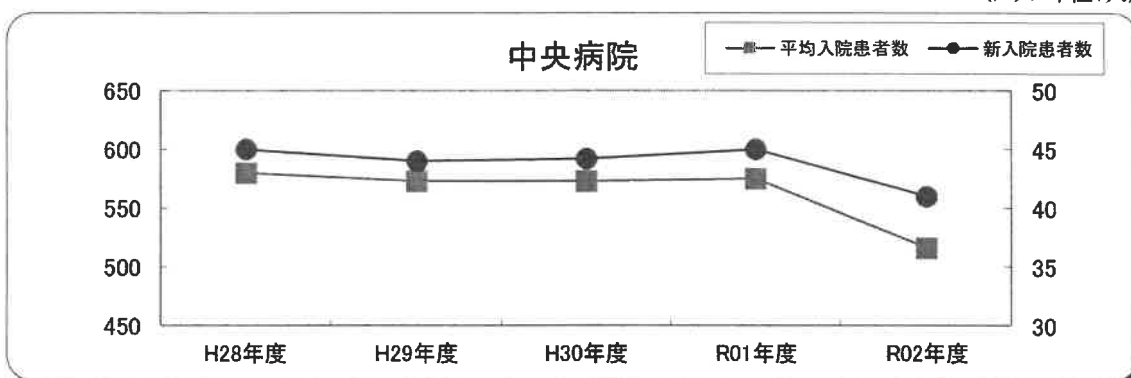
(単位:人)

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	45	44	44	45	41
紫波センター	-	-	-	-	-
沼宮内センター	-	-	-	-	-
盛岡医療圏	45	44	44	45	41
県立病院全体	213	211	210	210	192

区分	R3.11月累計
中央病院	44
紫波センター	-
沼宮内センター	-
盛岡医療圏	44
県立病院全体	200

(グラフ単位:人)



(3) 病床利用率と平均在院日数の推移

病床利用率（一般）の推移

(単位:人)

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	84.7	83.7	83.6	84.0	75.4
紫波センター	-	-	-	-	-
沼宮内センター	-	-	-	-	-
盛岡医療圏	84.7	83.7	83.6	84.0	75.4
県立病院全体	66.8	65.6	66.0	72.7	66.8

区分	R3.11月累計
中央病院	77.7
紫波センター	-
沼宮内センター	-
盛岡医療圏	77.7
県立病院全体	65.8

※ 数値は実稼動病床数にて算出

平均在院日数の推移

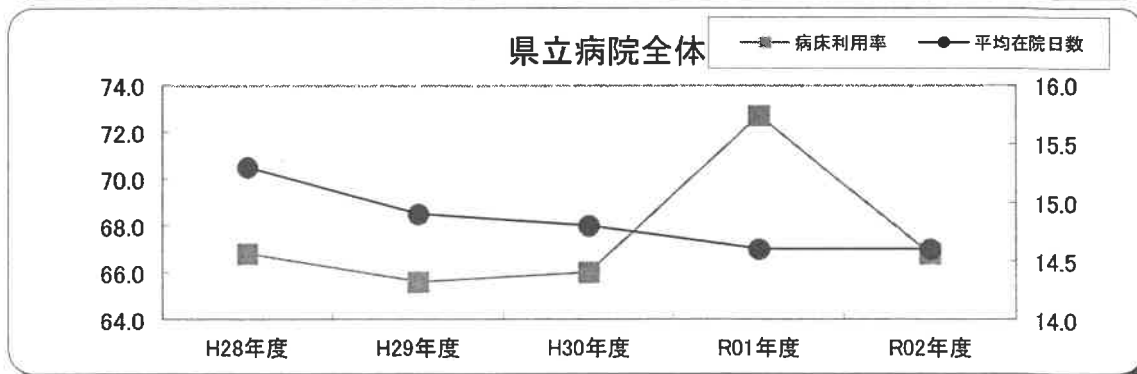
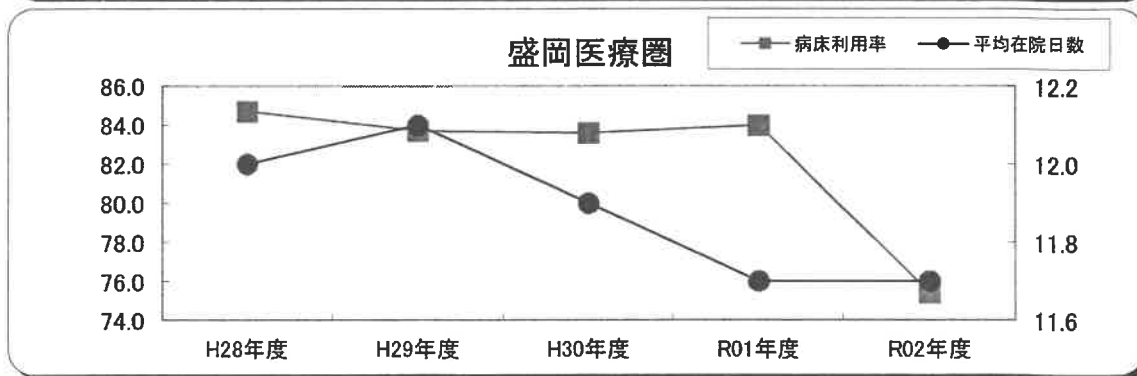
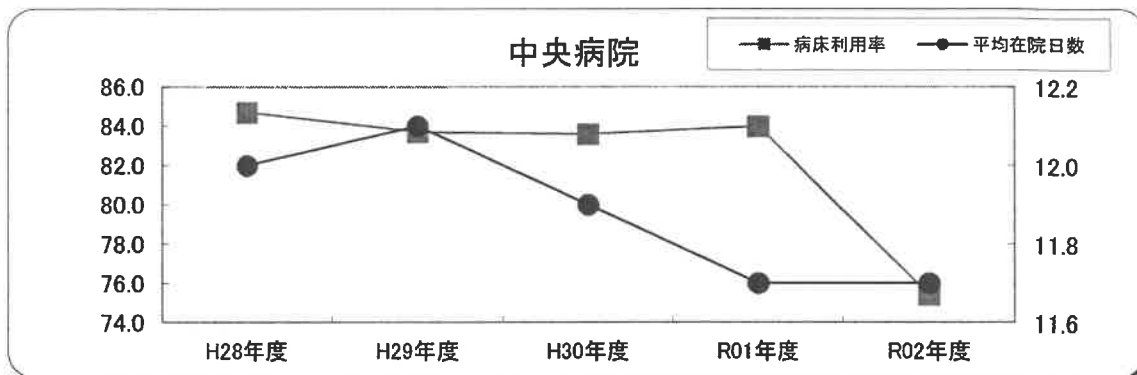
(単位:人)

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	12.0	12.1	11.9	11.7	11.7
紫波センター	-	-	-	-	-
沼宮内センター	-	-	-	-	-
盛岡医療圏	12.0	12.1	11.9	11.7	11.7
県立病院全体	15.3	14.9	14.8	14.6	14.6

区分	R3.11月累計
中央病院	11.2
紫波センター	-
沼宮内センター	-
盛岡医療圏	11.2
県立病院全体	13.7

(グラフ単位:病床利用率-%、平均在院日数一日)



(4) 1日平均外来患者数の推移

(単位:人)

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	1,122	1,105	1,105	1,131	1,017
紫波センター	40	37	36	36	33
沼宮内センター	49	46	45	48	43
盛岡医療圏	1,211	1,188	1,186	1,215	1,093
県立病院全体	7,901	7,790	7,609	7,570	6,857

区分	R3.11月累計
中央病院	1,062
紫波センター	31
沼宮内センター	44
盛岡医療圏	1,137
県立病院全体	7,015

うち新外来患者数

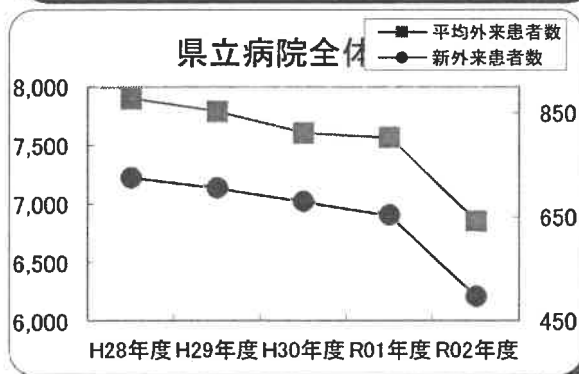
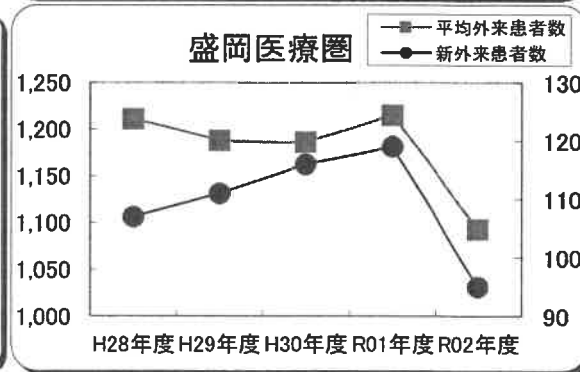
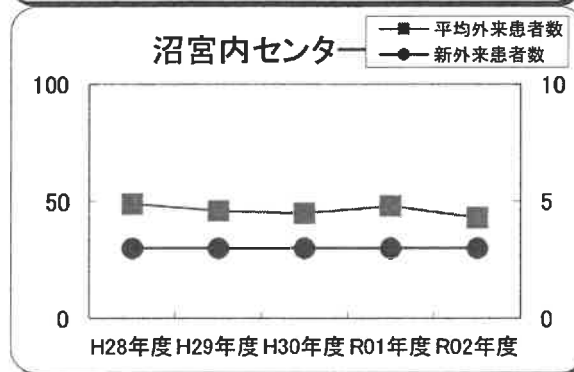
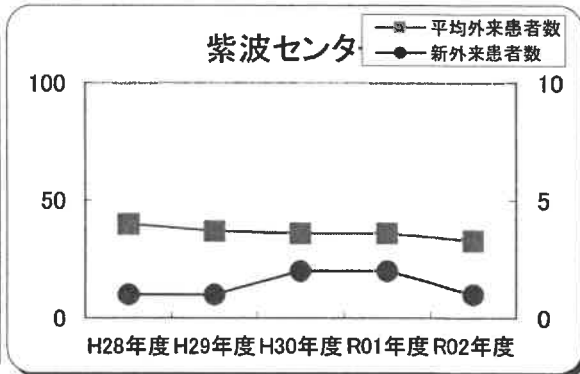
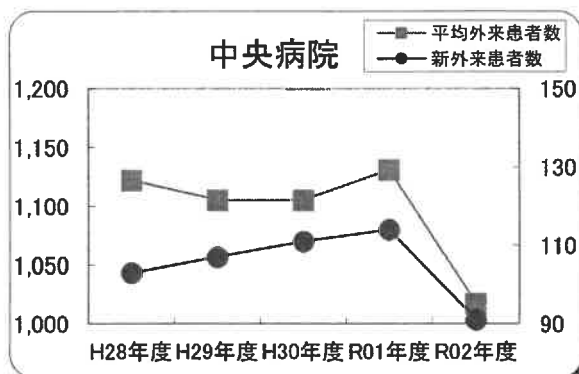
(単位:人)

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	103	107	111	114	91
紫波センター	1	1	2	2	1
沼宮内センター	3	3	3	3	3
盛岡医療圏	107	111	116	119	95
県立病院全体	726	706	680	654	497

区分	R3.11月累計
中央病院	96
紫波センター	1
沼宮内センター	2
盛岡医療圏	99
県立病院全体	528

(グラフ単位:人)



(5) 紹介率・逆紹介率の推移

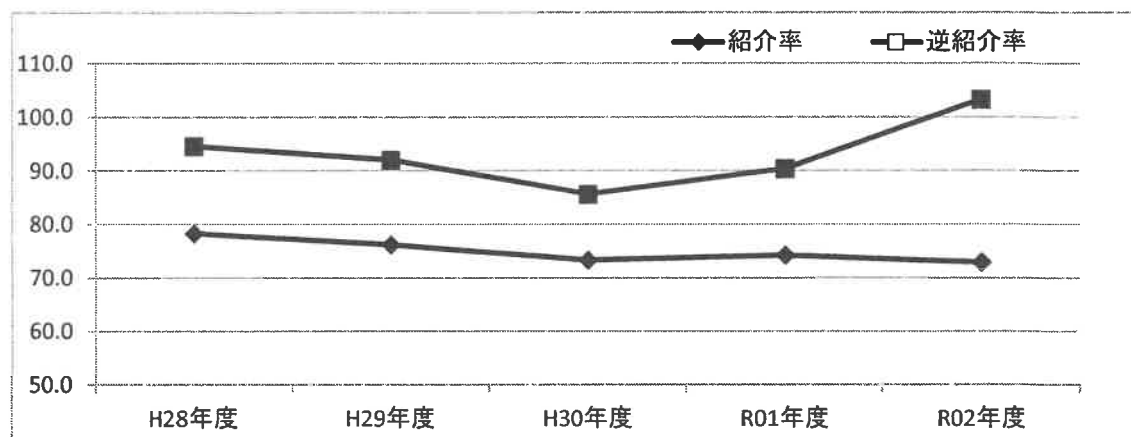
紹介率・逆紹介率の推移（中央病院）

（単位：％）

【参考】

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
紹介率	78.3	76.2	73.3	74.2	72.9
逆紹介率	94.6	92.0	85.6	90.4	103.3

区分	R3.10月累計
紹介率	73.6
逆紹介率	102.5



4 盛岡保健医療圏内県立病院群の経営収支の推移

(単位:千円)

区 分	令和02年度				
	収益	うち繰入金	費用	損益	年度末累積損益
中央病院	25,249,490	2,242,229	24,290,476	959,014	13,140,174
紫波センター	133,667	73,952	163,211	△ 29,544	△ 3,750,514
沼宮内センター	263,336	82,057	280,953	△ 17,617	△ 1,200,323
盛岡医療圏	25,646,493	2,398,238	24,734,640	911,853	8,189,337
県立病院全体	114,528,002	15,636,462	112,036,751	2,491,251	△ 45,937,730

(単位:千円)

区 分	令和01年度				
	収益	うち繰入金	費用	損益	年度末累積損益
中央病院	25,775,993	2,312,515	23,982,635	1,793,358	12,181,160
紫波センター	140,832	79,055	157,162	△ 16,330	△ 3,720,970
沼宮内センター	265,987	78,897	280,836	△ 14,849	△ 1,182,706
盛岡医療圏	26,182,812	2,470,467	24,420,633	1,762,179	7,277,484
県立病院全体	109,594,497	15,564,058	110,188,260	△ 593,763	△ 48,428,981

(単位:千円)

区 分	平成30年度				
	収益	うち繰入金	費用	損益	年度末累積損益
中央病院	24,118,121	2,042,222	22,701,330	1,416,791	10,387,802
紫波センター	156,850	94,482	156,067	783	△ 3,704,640
沼宮内センター	264,020	87,938	277,426	△ 13,406	△ 1,167,857
盛岡医療圏	24,538,991	2,224,642	23,134,823	1,404,168	5,515,305
県立病院全体	107,146,408	15,540,825	108,507,436	△ 1,361,028	△ 47,835,217

(単位:千円)

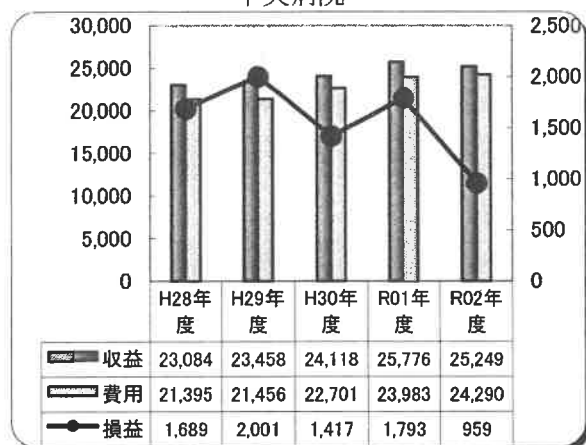
区 分	平成29年度				
	収益	うち繰入金	費用	損益	年度末累積損益
中央病院	23,457,669	2,154,357	21,456,447	2,001,222	8,971,011
紫波センター	142,024	78,996	160,748	△ 18,724	△ 3,705,423
沼宮内センター	266,848	84,612	279,109	△ 12,261	△ 1,154,451
盛岡医療圏	23,866,541	2,317,965	21,896,304	1,970,237	4,111,137
県立病院全体	103,995,855	15,261,043	104,490,636	△ 494,781	△ 46,474,189

(単位:千円)

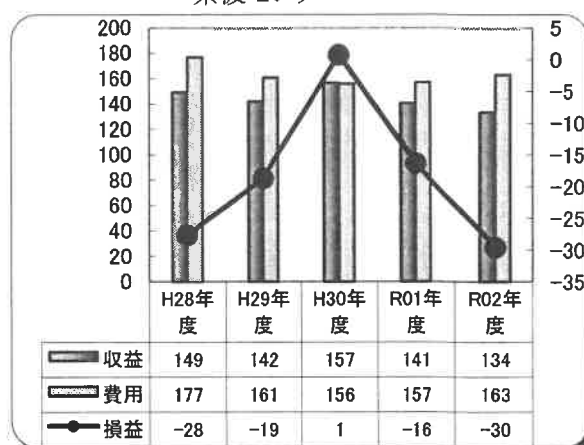
区 分	平成28年度				
	収益	うち繰入金	費用	損益	年度末累積損益
中央病院	23,084,216	2,106,775	21,395,444	1,688,772	6,969,789
紫波センター	149,351	84,975	176,899	△ 27,548	△ 3,686,699
沼宮内センター	309,727	131,350	278,799	30,928	△ 1,142,190
盛岡医療圏	23,543,296	2,323,100	21,851,143	1,692,153	2,140,901
県立病院全体	103,095,975	14,786,315	103,930,602	△ 834,627	△ 45,979,408

(グラフ単位:百万円)

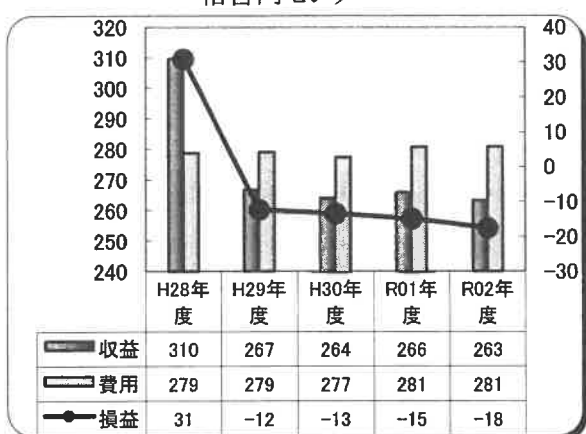
中央病院



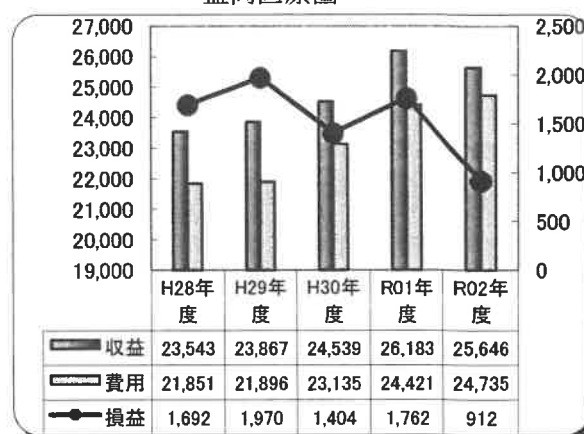
紫波センター



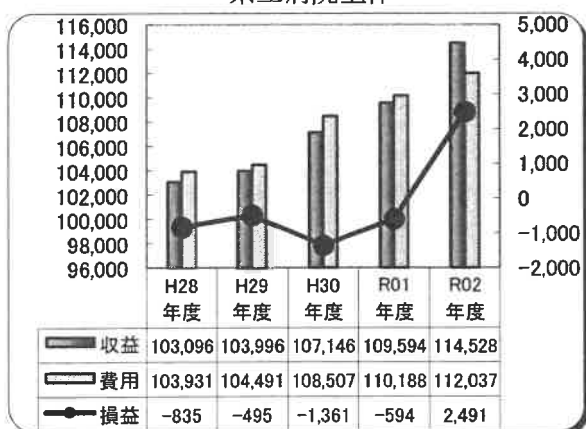
沼宮内センター



盛岡医療圏



県立病院全体



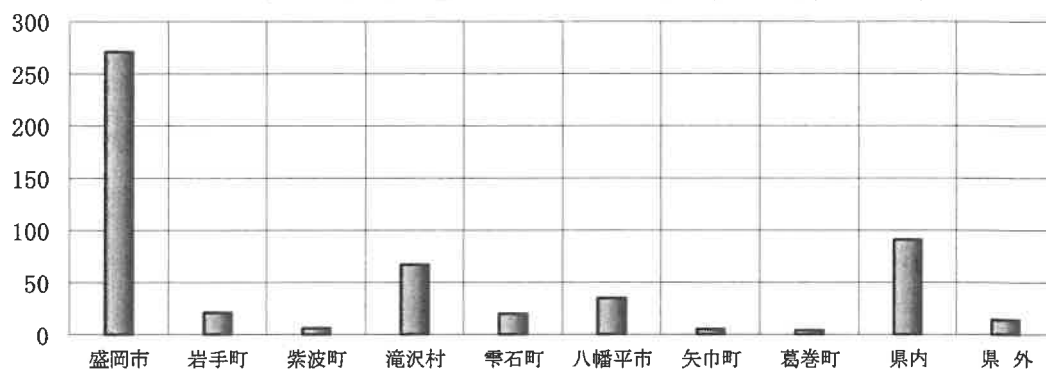
5 盛岡保健医療圏内市町村別県立病院利用状況

令和3年11月1日現在患者数

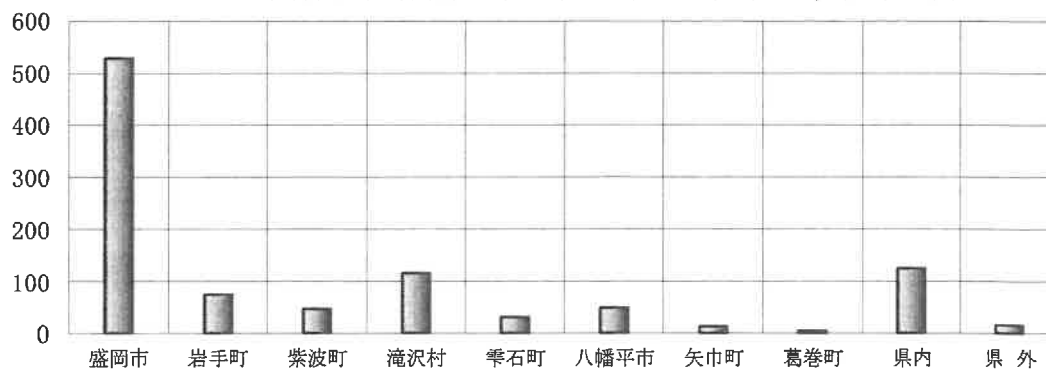
(単位:人)

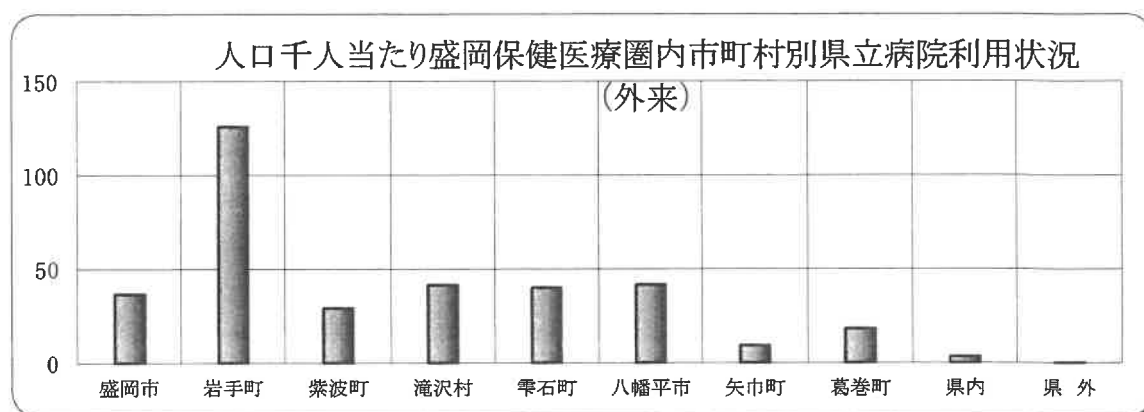
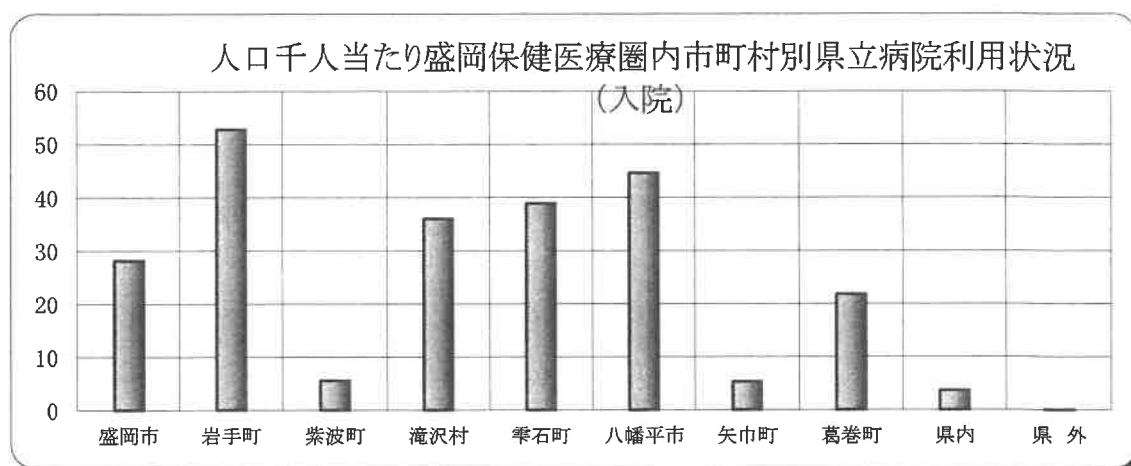
区分	入院				外来				人口千人当たり患者数	
	中央病院	紫波センター	沼宮内センター	合計	中央病院	紫波センター	沼宮内センター	合計	入院	外来
盛岡市	271	0	0	271	528	1	0	529	28	37
岩手町	21	0	0	21	37	0	38	75	53	126
紫波町	6	0	0	6	21	26	0	47	6	29
滝沢市	67	0	0	67	116	0	0	116	36	42
雫石町	20	0	0	20	31	0	0	31	39	40
八幡平市	35	0	0	35	46	0	3	49	45	42
矢巾町	5	0	0	5	13	0	0	13	5	9
葛巻町	4	0	0	4	5	0	0	5	22	18
県内	91	0	0	91	121	1	3	125	4	3
県外	14	0	0	14	16	0	0	16	0	0
合計	534	0	0	534	934	28	44	1,006		

盛岡保健医療圏内市町村別県立病院利用状況(入院)



盛岡保健医療圏内市町村別県立病院利用状況(外来)





6 盛岡保健医療圏内救急患者数状況

(1) 救急患者数状況(1日平均)

(単位:人)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	57	58	58	58	46
紫波センター	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2
沼宮内センター	0.4	0.3	0.4	0.5	0.04
盛岡医療圏	58	59	58	59	46
県立病院全体	346	345	339	327	256

【参考】

区分	R3.11月累計
中央病院	50
紫波センター	0.0
沼宮内センター	0.0
盛岡医療圏	50
県立病院全体	

(2) 救急車搬送状況

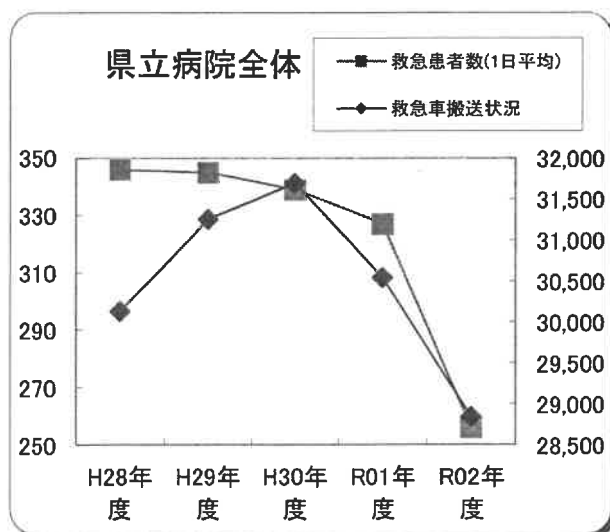
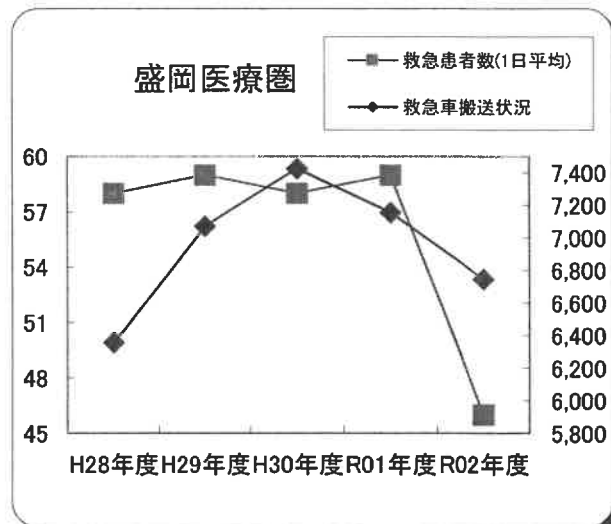
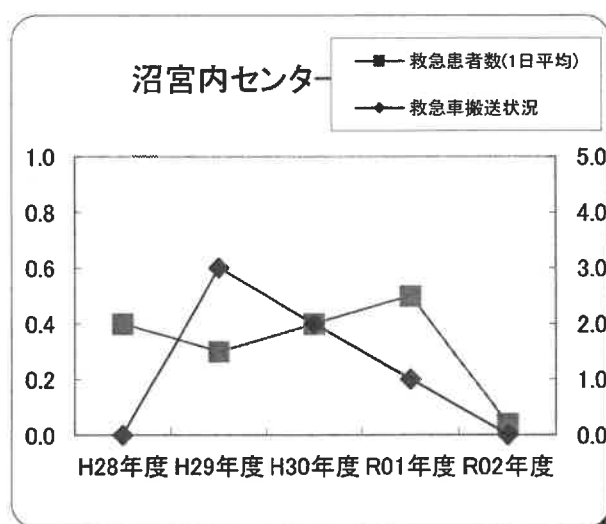
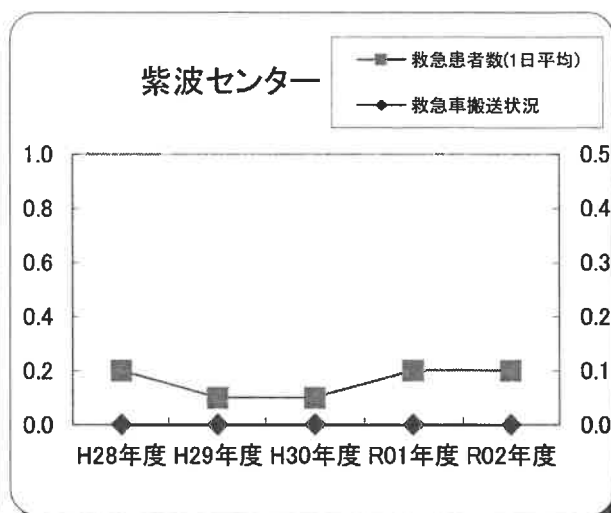
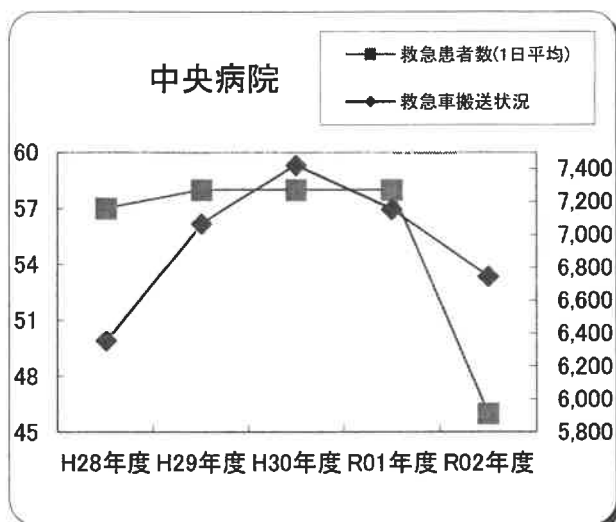
(単位:人)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
中央病院	6,357	7,067	7,423	7,155	6,746
紫波センター	0	0	0	0	0
沼宮内センター	0	3	2	1	0
盛岡医療圏	6,357	7,070	7,425	7,156	6,746
県立病院全体	30,126	31,256	31,690	30,539	28,840

【参考】

区分	R3.11月累計
中央病院	4,938
紫波センター	0
沼宮内センター	0
盛岡医療圏	4,938
県立病院全体	

(グラフ単位:人)



2021年度岩手県立中央病院事業運営方針

**Advanced medicine by
All staffs
Along the wish of patients**

—新中央病院経営5カ年計画— 2019年度～2023年度 (計画3年度)

- 【目的】 高度急性期医療を推進し、県民に信頼される病院
【役割】 県立病院のセンター病院として県民医療の安定的供給に向けた基盤の整備
【行動指針】 良質な医療の提供、次世代医療人の育成、地域医療への貢献、救急医療の充実、災害医療の体制整備、健全で効率的な病院運営、魅力ある職場環境整備

☆ 2021年度最重点取組事項

- 1 ER病棟の運用による院内病床運用の効率化推進
 - ・ HCU、SCU、一般病棟との機能分担と連携推進
- 2 総合診療科と救急科との連携強化による院内体制全体の最適化
- 3 ICT活用による地域連携の効率化
 - ・ 地域医療機関等におけるニーズの把握と効率的運用の推進
- 4 医師の働き方改革に向けた取組の推進
 - ・ 業務効率化の推進、グループ診療普及等による適切な休養確保
- 5 多職種協働によるチーム医療の文化醸成
 - ・ 職種の枠を超えた柔軟なチーム作りの推進
- 6 ハラスメント対策の推進
 - ・ アンガーマネジメントの推進継続



将来の医療提供体制変革への対応

1 良質な医療の提供

(1) 5疾病6事業を中心とした医療機能の充実・強化

○5疾病

- ・がん(ACP普及、ロボット手術導入準備)
- ・脳卒中(SCUを中心にICU、HCU、ERの運用工夫)
- ・急性心筋梗塞(多様なカテーテル治療の実施)
- ・糖尿病(多職種による症例検討会の開催継続)
- ・精神疾患(リエゾン精神医療の継続)

○6事業

- ・救急医療、災害医療、へき地医療(後述)
- ・周産期医療(帝王切開やハイリスク患者等の母体搬送への対応)
- ・小児医療(新生児治療、発達障害外来の継続)
- ・新興感染症等の感染拡大時における医療(新型コロナウイルス感染症含む)

○病院施設・設備の整備と運用方法の検討

- ・ハイブリット手術室の効果的な運用、活用
- ・腎機能障害患者の急性期医療増加に対応する透析室の整備及び効率的な運用
- ・MRI3.0T導入準備、整備計画

○術後回復促進策の取り組み

- ・鎮痛、リハビリテーション、栄養の連携強化による回復促進

○臨床研究・治験支援体制整備

(2) 多職種間の協働等によるチーム医療の推進

○専門医療チームの活動の拡大

(3) 患者・家族の思いに沿う体制強化

○多職種による臨床倫理カンファランス活動の推進

- ・身体抑制回避の具体的手順の検討
- メディエーションスキルの習得と普及
- 音楽療法導入推進

(4) 安全・安心な医療の提供

○医療安全対策の強化

- ・ポリファーマシー対策の推進
- ・心理的安全性確保による情報共有の促進

○感染管理対策の強化

- ・COVID-19(新型コロナウイルス感染症)への対応

(5) 地域連携の強化

○入退院支援センターの機能拡張と強化

○ICT活用による医療情報の高速効率化推進

○病・病連携の推進

- ・入院患者の早期転院推進

○病・診連携の推進

- ・再来患者数の適正化

○医科・歯科連携の推進

○地域包括ケアシステムへの参画

- ・介護機関との情報交換強化

○地域住民の自己健康管理意識促進

○病院ホームページ活用による有効な情報提供

(6) 新病院構想の検討開始

2021年度 岩手県立中央病院重点取組事項

区分	令和3年度事業運営方針
2	次世代医療人の育成 (1) 医師確保に向けた取り組み ○専攻医獲得戦略の検討 ・専門分野に専念し十分な専門性熟達を得られる体制整備 ○ベテラン医師の確保 ・集中治療専門医、救急専門医、病院総合診療医の確保 ・各領域専門性を持ったシニア医師が総合診療医となるキャリアモデル構築 (2) 各職域における計画的な人材育成推進 ○各職域のキャリアデザインによる専門資格職員の計画的育成と支援 ○特定行為に係る看護師の計画的育成支援 ○各職域スペシャリストの育成支援 ・技術の習得・技能の向上・資格の取得支援 ○OBSなど職員全体に対する教育の強化 (3) 各分野における先駆的取組施設との交流推進 (4) アカデミックセンター構想の検討
3	地域医療への貢献 (1) 医師派遣依頼への対応 ○県立病院間、へき地医療機関への戦略的支援 (2) 診療機器の有効利用促進 ○画像提供、遠隔病理、機器共同利用の促進 (3) 地域医療連携協議会の開催 ○ニーズの抽出と情報提供
4	救急医療の充実 (1) ER病棟の運用確立 ○救命救急センターの運用確立とICU・HCU・SCU、一般病棟との機能分担 (2) 総合診療科との連携 (3) 救急医療に関する教育活動と専門医の確保・育成
5	災害医療の体制整備 (1) DMAT隊員の計画的養成推進 (2) BCP(事業継続計画)を活用した取り組み (3) 多数の傷病者を想定した災害訓練等の実行 (4) CBRNE災害への準備
6	健全で効率的な病院運営 (1) 収益の確保と費用の縮減 ○DPC特定病院群の維持と係数の向上努力の継続 ○上位施設基準の取得に向けた院内体制等の整備 ○コスト意識定着のための情報提供 ・経営指標に特化した情報のまとめと配信 ・病院経営のまめ知識 (2) 院内の情報管理体制の強化 ○院内情報伝達手段の効率化 ○電子カルテデータ活用によるデータベース構築と活用推進 ○診療録監査の継続

2021年度 岩手県立中央病院重点取組事項

区分	令和3年度事業運営方針
7 魅力ある職場環境整備	(1)職員が働きたくなる環境整備推進 ○ハラスメント対策の推進 ・<u>アンガーマネジメント推進</u> ○職員のやりがい発見支援 ・<u>成果に照準/承認の文化醸成</u> ○定年後人材、ボランティアが働きたくなる環境整備 ○職員のスキルアップに対する支援(時間と資金) ○<u>院内空きスペースの有効活用</u> (2)働き方改革の推進 ○業務の簡素化・効率化推進 ・外来患者の完全予約制検討 ・<u>グループ診療制の普及</u> ・<u>外来診療室の流動的運用の検討</u> ・<u>勤務管理システムによる勤務時間等の可視化と休暇の取得促進</u> (3)健康管理体制の充実 ○産業医及び臨床心理士等が一体となったメンタル健康管理及びサポート推進 (4)職員の業務負担軽減推進 ○<u>クレークの運営体制強化</u> ・業務の整理、教育体制の確立、計画的増員及び離職防止策の検討 ○業務の重複整理による簡素化、効率化推進

※新規(改定)部分は、太字朱書き下線で表示

令和3年度岩手県立中央病院附属沼宮内地域診療センター事業運営方針

【基本理念】

私たちは、地域の皆様の健康を守るため心の通った満足度の高い医療の提供に努めます。

【基本方針】

- 1 私たちは、より良い医療を安全に提供するよう努めます。
- 2 私たちは、プライバシーや人権を配慮いたします。
- 3 私たちは、地域診療所として他の医療機関や保健・福祉施設と連携し良質な医療の提供を受けられる診療所をめざします。
- 4 私たちは、不断の学習・研鑽に努め、科学的根拠に基づいた質の高い医療をめざします。

重点事項	展開方法
I 良質な医療が提供できる環境の整備 1 医療安全対策の推進 2 医療の質の向上 3 地域との協働による診療所運営	・医療事故防止、院内感染予防対策の徹底 ・インシデントレポートの分析と対策の徹底 ・各種マニュアルの遵守 ・「職業倫理」及び「患者様の権利と責務」の遵守 ・インフォームド・コンセントの徹底 ・個人情報保護法の遵守 ・精度管理の徹底と評価、分析(臨床検査科・診療放射科) ・保健、医療、福祉の連携による公衆衛生活動等の推進 ・地域住民の生活習慣病予防対策への積極的参加 ・新型コロナワクチン接種への積極的参加
II 診療体制の充実 1 医師の確保	・標榜診療科の継続と充実 ・県立中央病院との連携推進による特定外来診療等の継続と充実(小児科、脳神経外科、皮膚科、整形外科、糖尿病・内分泌内科応援) ・町内の医療機関との連携強化
III 効率的な医療提供体制の構築 1 運営体制の効率化と適正化 2 費用の抑制 3 収益の確保 4 未収金対策	・圏域の一体的運営の円滑化・効率化の推進 ・新しい経営計画への取り組み ・薬品、診療材料等の整理統一及び在庫管理の徹底 ・超過勤務時間数の縮減 ・経営目標の設定と管理 ・診療報酬の適正算定 ・査定減対策と再審査請求の促進 ・県立中央病院との連携による定期的な未収金回収 ・関係部門連携による未収金の発生防止
IV 職員の資質と満足度の向上 1 人づくり 2 働きやすい職場環境	・各種研修会への職員派遣 ・各部門ごとの積極的な職場研修会の推進 ・働きやすい職場環境づくりへの取り組み ・職員全員参加によるミーティングの開催(委託職員含む)

令和3年度 紫波地域診療センター事業運営方針

【基本理念】

私たちは、患者さんのプライバシーを守り、患者さんに平等な医療の提供を行い、地域の皆様から信頼されるように努めます。

【基本方針】

1. 地域に密着した良質な医療サービスの提供を行います。
2. 安心して治療を受けられる環境を整備します。
3. 適切な医療情報の提供を行います。
4. 職員は信頼しあい、能力と個性を発揮し、「紫波地域診療センター」の発展と互いの向上に努めます。

重 点 項 目	展 開 方 向	担当部門
I 県立病院間・他の医療機関及び介護施設を含めた役割分担と地域連携の推進		
	① 県立病院群の一体的運営・効率的な運営 ・圏域内における一体的な運営の推進 ・圏域を越えた医師派遣などの連携強化	全部門
	② 各病院が担うべき役割と機能・病床機能の適正化 ・地域包括ケアを踏まえた医療提供体制の改革への対応	全部門
	③ 他の医療機関・介護施設等との役割分担と連携 ・地域包括ケアシステム構築への参画	全部門
	④ 地域との協働による病院運営 ・ホームページや紫波町広報等による情報発信 ・地域懇談会の開催	全部門
II 良質な医療を提供できる環境の整備		
	① 医療安全対策の推進 ・チェックリスト・マニュアルの活用 ・インシデントレポートの提出推進と複数確認を行う ・声だしチェック行為の励行 ・事故防止と原因究明意識の高揚	全部門
	② 感染対策の推進	全部門
	③ 患者満足度の向上 ・患者満足度調査の実施と結果の共有、改善の働きかけ	全部門
III 医師不足解消に向けた医師の育成・確保と医師の負担軽減に向けた取組の推進		
	① 圏域内病診連携、診診連携の推進 ・中央病院、盛岡日赤、岩手医大等との連携 ・紫波郡医師会との連携	医局
	② 他圏域への診療応援実施	医局
IV 職員の資質向上と人員の適正配置		
	① 各種学会・研修会の積極的機会提供	全部門
	② 職場研修の推進	全部門
	③ コミュニケーションの円滑化	全部門
V 持続可能な経営基盤の確立		
	① 収支の進捗管理	事務局
	② 業務の見直しと効率化	全部門
	③ 計画的な機器の整備	全部門
	④ 査定防止への取組徹底と再審査請求の促進	事務・医局
	⑤ 予防接種や健康診断の積極的な受入れ	全部門
	⑥ 診療報酬の適正算定	事務局
	⑦ 診療材料の適正管理	全部門
	⑧ 省エネ推進による電気、重油の適正使用	全部門

令和2年度岩手県立病院等事業会計決算概要

損益計算書前年度比較

(単位:千円、%)

年 度 科 目	令和2年度		令和元年度		比較増減		摘 要	
	金 額	構成比	金 額	費用 医収	金 額	増減率 C=A-B C/B	区 分	入 院 外 来
1 医 業 収 益	89,315,569	78.0	92,558,062	—	△ 3,242,493	△3.5	1 年間患者数	(人)
(1) 入院収益	56,084,216	49.0	58,293,931	—	△ 2,209,715	△3.8	令和2年度 a	1,089,600
(2) 外来収益	27,512,624	24.0	28,273,413	—	△ 760,789	△2.7	令和元年度 b	1,194,902
小 計	83,596,840	73.0	86,567,344	—	△ 2,970,504	△3.4	比較 a-b(c)	△105,302
(3) その他医業収益	5,718,729	5.0	5,990,718	—	△ 271,989	△4.5	増減 c/b	△8.8%
2 医 業 外 収 益	23,523,811	20.5	17,038,435	—	6,487,376	38.1	2 ー 1 日平均患者数	(人)
3 特 別 利 益	1,888,622	1.5	0	—	1,888,622	皆増	区 分	入 院 外 来
収 益 合 計	114,528,002	100.0	109,594,497	—	4,933,505	4.5	令和2年度 a	2,985
(うち一般会計繰入金)	(15,636,462)	(13.7)	(15,564,058)	—	(72,404)	(0.5)	令和元年度 b	3,265
1 医 業 費 用	104,077,477	92.9	103,520,718	111.8	556,759	0.5	比較 a-b(c)	△280
(1) 給 与 費	58,220,742	52.0	57,466,747	62.1	753,995	1.3	増減 c/b	△8.6%
(2) 材 料 費	23,932,508	21.4	24,481,789	22.2	△ 549,281	△2.2	3 患者一人一日当り平均収益	(円)
(3) 経 費	14,002,141	12.5	14,233,295	12.9	△ 231,154	△1.6	区 分	入 院 外 来
(4) 交 際 費	29	0.0	201	0.0	△ 172	△85.6	令和2年度 a	51,472
(5) 減価償却費	7,508,746	6.7	6,734,096	6.1	774,650	11.5	令和元年度 b	48,786
(6) 資産減耗費	129,460	0.1	150,746	0.1	△ 21,286	△14.1	比較 a-b(c)	2,686
(7) 研究研修費	283,851	0.3	453,844	0.4	△ 169,993	△37.5	増減 c/b	5.5%
2 医 業 外 費 用	6,136,716	5.5	5,753,466	5.2	383,250	6.7	4 病床利用率(稼働病床)	(%)
(うち支払利息)	(1,439,923)	(1.3)	(1,590,670)	(1.4)	(△150,747)	(△9.5)	区 分	一 般 療 養 結 核 精 神 合 計
3 特 別 損 失	1,822,558	1.6	914,076	0.8	908,482	99.4	令和2年度 a	69.0
費用合計	112,036,751	100.0	110,188,260	100.0	1,848,491	1.7	令和元年度 b	75.3
医 業 損 益	△ 14,761,908	—	△ 10,962,656	—	△ 3,799,252	△34.7	比較増減 a-b	△6.3
経 常 損 益	2,625,187	—	320,313	—	2,304,874	719.6	(日)	
純 損 益	2,491,251	—	△ 593,763	—	3,085,014	519.6	5 診療実日数	
年度末累積欠損金	45,937,730	—	48,428,981	—	—	—	区 分	入 院 外 来
医業収支比率	85.8%	—	89.4%	—	△3.6%	—	令和2年度 a	365
経常収支比率	102.4%	—	100.3%	—	2.1%	—	令和元年度 b	366
総収支比率	102.2%	—	99.5%	—	2.7%	—	比較増減 a-b	△1
								3

県立病院運営協議会等要綱

(協議会の設置)

第1条 二次保健医療圏内の県立の病院の円滑な運営を図り、もって地域住民の医療及び保健衛生の向上に寄与するため、別表に掲げる病院に県立病院運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について、協議会の病院の長(以下「病院長」という。)の諮問に応じ、又は建議することができる。

- (1) 二次保健医療圏内の県立の病院の円滑な運営に必要な事項
- (2) 保健衛生活動の協力に関する事項
- (3) その他病院長が必要と認める事項

(組織)

第3条 協議会は、原則として委員25人以内をもって組織する。

2 委員は、市町村、関係行政機関、社会保険団体、医療関係団体、社会福祉関係団体、学校、事業所、婦人団体青年団体等の代表者及び学識経験者のうちから医療局長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は、病院長が招集する。

2 会議は、定例会及び臨時会とし、定例会は年1回、臨時会は必要に応じて招集する。

3 会議は、必要に応じて他の協議会と合同で開催することができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、病院において処理する。

(地域懇談会)

第8条 県立の病院の運営に関し、地域住民から意見、提言等を得て病院運営上の参考とするため、病院に県立病院地域懇談会を置く。

2 県立病院地域懇談会の組織及び運営に関し必要な事項は、病院の長が定める。

附 則

この規程は、昭和46年4月12日から施行する。

附 則

この規程は、昭和57年1月16日から施行する。

附 則

この規程は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

別表(第1条関係)

病院
岩手県立中央病院
岩手県立宮古病院
岩手県立大船渡病院
岩手県立胆沢病院
岩手県立中部病院
岩手県立久慈病院
岩手県立磐井病院
岩手県立釜石病院
岩手県立二戸病院